

- 除雪ボランティア……………2
- 燦々せんぼくコーナー……………3
- 赤い羽根実績報告……………4
- 社協いきいきだより……………5
- にここ保育園から……………6
- ひのきない保育園から……………7
- 角館寿楽荘から……………7
- かくのだて桜苑から……………7
- 仙北市社協訪問入浴サービス……………8
- 神代小学校バリアフリー啓発授業……………8
- 日赤仙北市地区から……………8
- 地域のひとつコマ……………8
- 心配ごと相談日程……………8

除雪ボランティア 若い力が大活躍!!!



角館高校除雪ボランティアのみなさん
(関連記事 2P掲載)



ア イ テ ン ボ 雪 除

角館高校除雪ボランティア

角館支所では、一月十日・十一日・十九日の三日間にわたり、地域の高齢者世帯を対象とした除雪ボランティアを行いました。ボランティアを申し出て下さったのは、角館高等学校の野球部・サッカー部・陸上部・山岳部、そして柔道部のみなさん、総勢百十一名の生徒さんです。

「日頃より地域のみなさんからお世話になってるので、この機会に少しでも恩返しをしたい」とのことで、部活動で鍛え上げた力を遺憾なく発揮してくださり、軒下に積もりあがった雪山をどんどん取り除いていきます。

除雪をしていただいた世帯でも「十二月から雪が降り続けていたので自分たちだけでは限界もあり、困っていた所だった」「こんなに綺麗にもらえるとは思わなかったのでビックリしました」などと、感謝のお言葉をいただきました。角高生のみなさん、お忙しい中ご協力下さいましてありがとうございます。うございま



神代中学校除雪ボランティア

一月二十五日、神代中学校の全校生徒九十八名が神代地域の高齢者のお宅へ民生委員さんと一緒に訪問し、ボランティアで十四世帯の除雪作業を行いました。

神代中学校は、除雪ボランティアをスタートしてから十年になり、毎年元気がいっぱい活動でお年寄りに喜ばれています。

また二月三日には武蔵野上二・二地区、武蔵野下五地区の町内会の有志の方々が一人暮らしの高齢者宅の軒下にたまった固い雪を除雪機やスノーダンプで除排雪しました。除雪機の入らない狭いガスボンベを設置しているところや出入口周辺はスコップで崩し、スノーダンプで雪をよせました。除雪をしてもらった方々からは「たいした、えがったんし！」という感謝の声がありました。生徒の皆さん、ご難儀おかけしました。



西明寺中学校全校一斉 ふれあい除雪ボランティア

一月二十八日、西明寺中学校では今年も全校生徒による「ふれあい除雪ボランティア」を行い、一人暮らしの方や高齢者世帯の方々のお宅の玄関先や軒下などの除雪を行いました。また、ここには保育園の園庭に園児が雪あそびできるように雪の山を作ってくれました。生徒たちは先生と五、六人ずつの班に分かれ、スコップやスノーダンプを使い、一生懸命汗をながしてがんばっていました。一昨日の大雪で窓がふさがったところを除雪していただいた方は、「部屋が明るくなって春がきたようだ」とおっしゃっていました。また、玄関先を除雪していただいた方は、生徒のみなさんとお話しして交流し、「こどもたちの明るく元気な姿を見てうれしかった」などと皆さんにっこり明るい笑顔でお話ししてくださいました。



ボランティア情報 **さんさん** 燦々せんぼくコーナー

福祉の目(芽)

野中清水・絆の会

野中清水・絆の会は東日本大震災を契機に立ち上がりました。昨年の初仕事は、野中清水の田圃に、被災の日を鎮魂する・・・という目的で三百十一の灯笼(雪洞)を造って、鎮魂の灯りを点し被災地の皆さんへ祈りを捧げました。

会員は、十人ほどが中心になり地域の乳幼児から年配者までの幅広い世代が交流しています。

ミニカマクラつくり・枝豆や里芋、花植えなどの活動の合間に、念仏講ランドゴルフ、「出し合い」を折り込み、収穫祭を企画したりして、地域の交流を図って頑張っています。収穫祭の時は、「今後もこういう企画を・・・」という声が多数出ているようです。

佐藤光昭会長は「立ち上げた事業をつないでいきたいし、地域の希望も取り入れて継続を・・・と、述べています。この活動は社会福祉大会でも、発表していただきました。益々のご発展を！」



地域ボランティア活動紹介コーナーです!

子育てサポート はっぴい・ママ

前に一度紹介しましたが、内容に変化がありましたので再度の登板を願いました。

大きな変化は、仙北市子育て支援施設「さくらッコ」を角館町岩瀬町に開設した...という事です。また、市が指定する託児サービス提供団体となったことで、対象となる利用者は、待機(保留)児童支援制度により託児サービス料金の補助を受けることが出来るようになりました。加えて、「親子ひろば」を週二回(火・木曜日)開放しています。そのうち月二回は季節の行事を取り入れたイベントもあり、お友達作り・子育てのリフレッシュに多くの皆さんが参加しています。

現在の活動は、☆「さくらッコ」・サポーター会員宅における託児サービス☆イベント会場での団体託児サービス☆保育・教育施設への送迎 などがあり、託児に関しては、多い日で一日三名ほどの利用があるそうです。

「さくらッコ」は単なる託児場所では無く、子育ての悩みや不安を少しでも軽くできる相談の場であり、何より子育てが楽しいと思える元気が生まれる場であってほしいというのが、サポーター会員の願いだそうです。

今の課題はサポーター不足...会員数は二十四名いますが、中々全員が活動できないこともあり、一緒に活動してくれる仲間を増やすことが急務と考えているようです。新年度もサポーター養成講座が予定されています。関心のある方は一度、「さくらッコ」をのぞいてみてください。



赤い羽根共同募金

～ 赤い羽根 広がる笑顔 つながる手 ～

平成24年度 赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい運動は市民の皆様の温かいご支援により、たくさんの方の善意が寄せられました。赤い羽根共同募金は、秋田県共同募金会に送金され、25年度の社会福祉協議会の地域福祉事業や県内の福祉施設に還元されます。

また、皆様からの善意としてお寄せいただきました歳末たすけあい募金は、在宅要援護世帯の方々に、あたたかいお正月を迎えていただくためにお届けいたしました。

みなさまの心のこもったご協力ありがとうございました。

○平成24年度 赤い羽根共同募金運動実績報告書

(平成25年1月31日現在)

種 別	合 計		角 館 地 区		田 沢 湖 地 区		西 木 地 区	
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
戸 別 募 金	6,360,588	8,010	2,730,100	3,403	2,489,988	3,203	1,140,500	1,404
街 頭 募 金	28,928	4	14,329	2	11,079	1	3,520	1
法 人 募 金	112,100	18	12,000	6	10,100	1	90,000	11
学 校 募 金	312,842	16	172,662	8	82,928	4	57,252	4
職 域 募 金	154,885	64	68,803	23	65,491	23	20,591	18
個 人 募 金	62,000	26	3,000	2	15,000	2	44,000	22
そ の 他	7,058	6	2,960	2	4,098	4		
合 計	7,038,401	8,144	3,003,854	3,446	2,678,684	3,238	1,355,863	1,460

○平成24年度 歳末たすけあい募金運動実績報告書

(平成25年1月31日現在)

種 別	合 計		角 館 地 区		田 沢 湖 地 区		西 木 地 区	
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
毎 戸 募 金	2,353,500	7,828	986,100	3,316	947,700	3,115	419,700	1,397
個 人 募 金 他	112,665	8	31,984	3	71,000	2	9,681	3
合 計	2,466,165	7,836	1,018,084	3,319	1,018,700	3,117	429,381	1,400

○歳末たすけあい募金運動配分先内訳

(平成25年1月31日現在)

種 別	合 計		角 館 地 区	田 沢 湖 地 区	西 木 地 区
	金 額		金 額	金 額	金 額
在宅要援護者世帯	1,460,000		535,000	515,000	410,000
平成25年度へ	1,006,165		平成25年度地域福祉事業へ		

○歳末たすけあい募金にご協力いただいた団体○

(個人からの募金については氏名を割愛させていただきます。敬称略)

◎NPO法人秋田ふくしハートネット指定障害福祉サービス事業所 愛仙 管理者 久米 力

◎田沢地区歳末たすけあい演芸会 実行委員会 実行委員長 高橋 孝行

社協 いきいきだより

角館地域サポート委員会

ふれあいスキースクール

角館支所では、角館地域サポート委員会の活動のひとつとして、一月二十七日に大仙市の大台スキースクールにて「ふれあいスキースクール」を開催しました。

角館スキー連盟の方が講師となり、角館地域のスキー未経験の子供たちにスキーの魅力を伝えたい、という思いで行われており、今年で二度目の開催となります。

前日は猛吹雪に見舞われ、開催できるか心配していたのですが、いざ当日になると昨日の荒れ模様が嘘のように晴れ渡り、絶好のスキー日和となってくれました。

子供たちは慣れないスキー板に苦戦しつつも、先生のアドバイスを素直に聞きながらみるみる上達し、開始から一時間もたたないうちに全員がリフトに乗り、後半には先生の先に立ってスイスイと滑る子供さんも見受けられました。親子の「ふれあい」を大切にしたいという思いから、当日は保護者の方々にも一日付き添いをして頂きましたが、短時間で上達していくわが子の成長に目を細められていたようでした。

お忙しい中でのご指導を頂き受けてくださった講師の皆様にご感謝申し上げます。



田沢湖サポート委員会

サポート委員会の活動から

サポート委員会は住民参加により世代を超えて地域と人が支え、助け合い活性化していくために、町内会を中心として近隣同士の関係づくりや助け合い・支え合いネットワークを築き上げることで地域交流を推進しています。

9月に立ち上げた横町地区では、町内の役員会で話し合いを開催しました。その時サポート委員会の鈴木委員長よりこれまでの活動を交えてお話をいただきました。横町地区は長年にわたり毎年年末に若者会を中心として餅つきをしており、歳末たすけあい運動時に切り餅をいただき市内の要援護世帯に配布しています。「この地区は、互いの交流を通じ町内支え合いネットワークづくりを進めると共に、みんなの健康づくりをしていこう」というねらいで取り組んでいます。



これから、みんなが住みよいまちづくりを目指して今後もサポート委員会の活動を進めていきたいと考えています。

西木サポート委員会

上松木内の紙風船上げまつり

西木地域サポート委員会では、地域住民の皆さんが一人でも多く地域の行事に参加し、お互いがより交流を深めて頂くことを目的に、平成二十一年度から上松木内地域で開催される「紙風船上げまつり」に参加しています。

今年も昨年に引き続き、鳥屋森・坂本集落にお世話になりご協力をいただきながら、サポート委員会で紙風船を作成し、図案も決めて一月中旬に作業に取り掛かり二面を完成させました。

また、昨年度より、さらに他の地域を巻き込んでの参加ということで、西木寺地域の古堀田集落の皆さんのご協力により、紙風船の二面を作成していただきました。

二年目と言つこともあり、参加した集落の皆さんも慣れた手つきで筆を運んでいきます。「これだば夢中になるな」と、真剣な表情で作業に没頭する人も。絵が出来上がった時には、皆さん満足そうな笑顔を浮かべていました。

二月十日の紙風船上げまつり当日は、サポート委員はもちろん、古堀田集落の方々も参加され、自分たちの手で作った紙風船を打ち上げました。

冬の夜空を幻想的に舞う紙風船を見上げながら、楽しい語らいとお祭りの雰囲気を楽しみました。



二月一日、にこにこ保育園では一足早く豆まきをしました。前日、園内には豆まきを使う大豆を炒る香りが漂い「なんか、おいしそうなおいがある」「明日、鬼をやっつける豆だよ」と子どもたちは興味津々。みんな、翌日の豆まきを心待ちにしています。

当日、子どもたち手作りの鬼のお面をかぶり、柀を片手に元気がいっぱい豆まきをしました。職員が扮する鬼の登場に、泣き出してしまっ子もたちも沢山いましたが、「鬼は外！福は内！」と大きな声で叫びながら、おこりんぼ鬼、泣き虫鬼、寝坊鬼、いじわる鬼・・・心の中にいる鬼を一生懸命退治しました。

給食はハヤシライス。自分でおかずをトッピングし、鬼の顔に仕上げて食べました。鬼の怖さもすっかり忘れ、大満足の子もたちでした。

季節の行事に触れながら、地域の良さを知り、心豊かにたくましく成長してくれることを願っています。



自分で作った鬼のお面と金棒のかたちの柀で豆まきしたよ。

給食のハヤシライス。上手にできたよ。おいしそうでしょ。

にこにこ保育園

ひのきない保育園

今年度は、山鳩館のおはあちゃんたちと、たくさん交流できました。

当初は、なかなかうまく接することができなかった子どもたちも、いろいろな行事に参加して回を重ねているうちに少しずつ仲良くなっていきました。

二月七日には今年度最後の交流会、みんなで山鳩館におじゃましました。おはあちゃんたちが、窓際にズラッと並んで子どもたちを待っていてくれたのがとても嬉しかったです。挨拶の後、みんなでタッチやおしゃべりをしておやつをいただきました。質問コーナーでは「好きな飲み物」「好きな食べ物」「昔のあそび」など子どもたちは興味津々。

共同制作した紙風船の前で記念撮影しその後、「鬼のパンツ」・「ニョキニョ」の踊りを見ていただきました。帰りに子どもたちの方から、「元気でね！」と言ってタッチをしながらさよならをして、和やかな雰囲気があふれました。温かい笑顔や、たくさんの優しいかわりに触れた子どもたちは思いやりの気持ちも育ったと思います。これからもおはあちゃんたちとの交流を深めていきたいと願っています。ありがとうございました。



角館寿楽荘から

三年連続の大雪となったこの冬ですが、寿楽荘の入所者の方々は全員元気に過ごしております。

外は大雪となっておりますが、先日は、節分行事として施設内での豆まきを行いました。職員が神主に扮し、男性入所者が代表して居室を始め施設内の各所に豆をまいて無病息災を願い、楽しいひと時を過ごしました。平成二十五年も健康に留意し、来年新しい寿楽荘に移れる日を楽しみにして過ごしていきたいと思ます。

～ お願い ～

寿楽荘では施設内掃除のために、古くなったタオルやシーツ等、綿素材の使い捨て用の清拭布を必要としております。ご協力、よろしくお願いいたします。



かくのだて桜苑から

先日思いがけない贈り物を頂きました。公民館活動「パッチワーク教室」の皆さんの心のこもった大作です。

その大きなタペストリーを飾り終えた瞬間、職員たちから歓声が上がりました。

作品の中に知人の名前を探す人、見覚えのある布をみつめて作者を思い起こす人・・・様々でしたが、一瞬にして華やかさと明るさでいっぱいになりました。「キルトを通して絆を大切にしたい」というメッセージと、中央の「愛」の文字のとおり皆様の暖かいお気持ち本当にありがたく感謝いたしております。贈っていただいた皆様や桜苑を訪れるたくさんの方々にご覧頂きたいと思い、面会室に飾らせていただきました。



新入浴車導入!

訪問入浴ステーションから

昨年八月より入浴車が新しくなりました。前入浴車同様車体にはさくらの花びらがついていきます。仙北市内を回っていますが、見たことありませんか? 浴槽もピンクで大きく明るく気持ち良いと利用者やご家族に大変好評です。

車内にはボイラー、浴槽、入浴に必要な備品を装備しており車内から利用者のお宅に浴槽を持ち込み快適に安心して入浴できるよう三人のスタッフで心のこもったサービスを提供しています。



介護の相談については、下記までお気軽にご相談ください

居宅介護支援
事業所

- 角館ケアマネステーション
- 田沢湖ケアマネステーション
- 西木ケアマネステーション

仙北市角館町小勝田間野54番地5 TEL.0187-54-2493
 // 田沢湖生保内字宮ノ後39番地 TEL.0187-43-1318
 // 西木町桧木内字高屋110番地2 TEL.0187-48-2940

—— パリアフリー啓発授業が行われました —— —— 神代小学校

二十四年十一月十三日、仙北まるごとパリアフリー実行委員会主催の啓発授業が、五・六年生を対象に神代小学校にて行われました。

この授業は、高齢者や障がいを持つ方が安心して暮らせる社会を形成し、子ども達の啓発を図ることを目的に行われております。生徒の皆さんは、講師の先生の話真剣に耳を傾け、疑似体験を通してパリアフリーの意義を身をもって感じている様子でした。



AEDが設置されました

県内の各市町村に、災害救護資器材の整備を行っている日本赤十字社秋田県支部より、災害救護事業の一環として、AED（自動体外式除細動器）一台が寄贈されました。

AEDは、心室細動の際に機器が自動的に解析を行い、必要に応じて電気的なショックを与え、心臓の働きを戻すことを試みる医療機器です。

救急車が、現場到着するまでに平均で七分を要しますが、心室細動の場合、一刻も早く電氣的除細動を施行することが必要とされており、AEDを使用した場合には、救命率が数倍も高いことが明らかとなっています。



こうしたことから、一人でも多くの方がAEDに関する知識を有することが非常に重要だとされています。ご要望があれば、町内会などへ日赤県支部より指導員を無料で派遣しますので、お気軽にお問い合わせください。
緊急時すぐに対応できるように、仙北市福祉センター（社会福祉協議会）の玄関に設置しております。

地域のひとコマ 武蔵野下五・まめでら会より

1月20日に新年会を開催しました。お福茶、餅つきで一年の健康と昇運を祈願し、みんなで語らう楽しい会となりました。



心配ごと相談日程

地域や日常生活で抱える心配ごとに相談員が適切な助言を行い、相談内容によっては関係機関への連絡をとるなど、心配ごとの解決の手助けをいたします。

日程

角館地区	田沢湖地区	西木地区
角館支所	神代地区 (神代出張所)	紙風船館
3月14日(木) 午後1時～4時	3月13日(水) 午後1時～4時	3月15日(金) 午前10時～正午
角館支所	生保内地区 (総合開発センター)	
3月28日(木) 午後1時～4時	3月21日(木) 午後1時～4時	



介護のことについては、下記までお気軽にご相談下さい

訪問介護

- 角館ヘルパーステーション 仙北市角館町小勝田間野 54 番地 5 TEL.0187-54-2493
- 訪問入浴ステーション //
- 田沢湖ヘルパーステーション // 田沢湖生保内字宮ノ後 39 TEL.0187-43-1368

通所介護

- 田沢湖デイサービスセンター // 田沢湖神代字野中清水 292-1 TEL.0187-44-2700
- 田町デイサービスセンター // 角館町田町上丁 35 番地 1 TEL.0187-54-4224